

～人が大切にされ、みなが共に住むまち、ふくつ～

本町区福祉会ほっとサロン 季節の食事が提供されます！



福間 廣渡SC

本町福祉会では、毎月第4木曜日に「ほっとサロン」を開催しています。運動、音楽、舞踊、詩吟、防災の話等多彩なイベントを催しており、毎回多数の方の参加があり、笑顔が溢れるサロンになっています。



朝早くから調理しています



5月の料理



今日の料理も美味しそう！

「ほっとサロン」の後には、スタッフ9名が、毎回季節の食材を使った料理を調理し、参加者に提供しています。会長の谷岡さんが個人的に高齢者の方に食事を提供していたことがきっかけとなり、福祉会の事業として取り組まれるようになりました。始まったばかりの頃は、食事を食べるとすぐに帰っていた参加者の皆さんも、今では食後のお喋りも弾むようになってきたそうで、「来月もまた来ますね！」と笑顔で帰られます。当日不参加だった方には、「ほっとサロンだより」を届けて見守りに繋げています。

四角区福祉会 福祉弁当を届けています！

四角区で21年前から続けている福祉弁当。以前は公民館に集まって会食する形をとっていましたが、現在は、80歳以上の高齢者の方を訪問して配布する形になっています。届け先を6班に分け、届ける際に体調確認等の見守りも合わせて行います。



毎回70食を届けます！

福祉弁当を受け取った方からは、「1食でも誰かに作って頂いたものを食べるのは嬉しい」「いつも楽しみにして待っています」という声が寄せられています。配食後は、スタッフの皆さんで、「皆さん元気でしたか」「気になる方はいませんか」と訪問結果の報告会も開いています。7月には、ミネラル成分が含まれた、熱中症対策にもなる『塩飴』を作ってお届けする予定です。



季節の花のカードを添えて、14名で作っています。

生活支援コーディネーター(SC)は、地域の「あること(社会資源)」と「あったらいいな(地域ニーズ)」を見つけ、つなぎ合わせたり足りないものを新たに創るための支援を行い、地域における支え合いの体制づくりを進めていく役割を担っています。